

2015年1月7日

三菱日立製鉄機械と独シーメンス社の製鉄プラント事業を統合した新会社が営業開始
プライメタルズテクノロジーズ社 (Primetals Technologies, Limited)

三菱日立製鉄機械とドイツのシーメンス社 (Siemens AG) の製鉄プラント事業を統合した新会社「プライメタルズテクノロジーズ社 (Primetals Technologies, Limited)」が発足し、8日、営業を開始します。製鉄プロセスの上流から下流までをフルラインでカバーする製品群のほか、非鉄金属についても生産設備・製品、サービスのすべてを提供する総合メーカーで、当社は今後、グローバル展開を加速しつつ、全世界の鉄鋼、非鉄金属の製造バリューチェーンに向け、顧客のニーズに的確に応えるベストソリューションを提供していきます。

当社は、三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の合弁により発足した製鉄プラント事業会社です。資本金 (株主資本) は約 7 億ユーロで、出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49% です。

本社を英国に置き、世界に 40 を超える拠点を構えて、全世界の鉄鋼、非鉄金属産業を対象に、原料の加工から製造プロセスの最終過程まで、すべての設備・製品、サービス、ソリューションを提供していきます。発足時の従業員数は約 9,000 人。初代 CEO には山崎育邦 三菱重工業顧問が就任しました。

山崎 CEO は、当社の営業開始を前に次のように述べました。「新会社は、価格競争の激化と、製鉄産業のアジア地域へのシフトが鮮明になる厳しい事業環境の中で発足しましたが、強力に事業を展開する両親会社の優れた能力と各地域での存在感を結合することで、全世界の顧客に向け、革新的技術で、市場をリードするサプライヤーとなるとともに、信頼できるパートナーとなっていきます」。

当社が受け継ぐ三菱日立製鉄機械、並びにシーメンス両社の優れた製品群、製造ノウハウ、事業地域は互いに補完し合う関係にあります。三菱日立製鉄機械は、製鉄の下流工程の圧延、プロセス設備、生産技術に強みを持っています。また、シーメンス VAI メタルズテクノロジーズは、製鉄の上流工程である高炉、鋳造や自動化、環境関連の技術とライフサイクル・サービスに強みを持っています。当社はこの両方の強みを引き継ぎ、アジア、欧州、ロシア、南北アメリカ、アフリカなどのグローバル市場で、最高の製鉄プラント事業に関する技術・サービスを提供していきます。

新会社の発足に当たり、三菱重工グループから 3 名、シーメンスから 2 名の役員を任命しました。各役員の氏名および役職は以下のとおりです。

- ・ 山崎 育邦 (Yasukuni Yamasaki) CEO : Chief Executive Officer (最高経営責任者)
- ・ ペーター・シュラウト (Peter Schraut) CFO : Chief Financial Officer (最高財務責任者)

- ・ハイナー・ロエール (Heiner Roehrl) COO : Chief Operating Officer - upstream
(最高執行責任者—上流部門担当)
- ・西良一 (Ryoichi Nishi) COO : Chief Operating Officer - downstream
(最高執行責任者—下流部門担当)
- ・平井悦郎 (Etsuro Hirai) CTO : Chief Technology Officer (最高技術責任者)

当社の組織は、市場の厳しい要求と熾烈な競争環境に適合する効率的な構造を有しています。本社は、新たな道をとともに歩もうという両親会社の意図の表れとして英国ロンドンに構えました。各事業セグメントの本部とそれぞれのグローバルビジネス活動の事業責任は、これまでと同様に、主要拠点であるリンツ（オーストリア）、エアランゲン（ドイツ）、東京および広島に置き、中国、インド、日本、米国、ドイツ、オーストリアを販売・サービスの重要地域と位置づけています。

当社の社名とロゴタイプは、私たちの金属に対する熱意を象徴するものとなっています。プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) という名前は、英語の“prime”と“metals”そして“technologies”を結合させたものです。“Prime”は、最高の品質を意味し、“metals”は金属への熱意を、そして“technologies”は、この分野の主要企業である親会社 2 社のパートナーシップから生まれた比類なき技術的強さを表しています。この社名は、当社が製鉄プラント事業において、卓越したグローバルリーダーの地位を占めるという決意を示すものです。

また、円形のロゴマークは、リーディングカンパニーとして歩んできた三菱重工とシーメンスの製鉄機械事業が一つに融合したことの象徴です。コーポレートカラーのオレンジ色は、製鉄原料が溶鋼になる温度を表し、それは、シーメンス VAI メタルズテクノロジーが持つ、製鉄製造プロセスの卓越した上流技術の強みと、三菱日立製鉄機械が有する下流プロセス技術の強みが固く結ばれたことを表現しています。

当社は今後、全世界の金属製造産業に向け、最良のプラント、技術、サービスを提供することで、この分野の新たな時代を切り拓いていきます。

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) の概要

商号	Primetals Technologies, Limited
事業内容	製鉄機械全般（高炉、電炉、連続鑄造設備、熱間及び冷間圧延設備、プロセス設備等）に関する開発・設計・調達・製造・販売及びアフターサービス
設立年月日	2015年1月7日
本社所在地	英国ロンドン
代表者（役職・氏名）	Chief Executive Officer and Chairman of the Board 山崎 育邦
資本金	株主資本として約 700,000,000 ユーロ（資本金 100,000 ユーロ）
従業員数	約 9,000 名

以上

【報道機関お問合せ先】

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階 TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications and Marketing
Head: Heiko Huensch

Sir William Siemens Square
GU16 8QD Frimley, Camberley
United Kingdom